

インボイスせいど 【インボイス制度】

2023（令和5）年10月からはじまった、消費税の納税にかかわる制度のひとつ。インボイスとは、商品やサービスの売り手が、買い手に消費税の正確な額などを伝える請求書（せいきゅうしょ）のことで、適格請求書ともよばれる。通常、事業者（企業や自営業者）が消費税を納税するときには、仕入れで支払った消費税分の控除を受けられるが、その条件として、仕入れの際に受けとったインボイスの保存を求めると、インボイス制度である。インボイスは、消費税の納税義務をもち税務署に登録した「課税事業者」だけが発行できるもので、年間の売上金（うりあげ）が一定額に満たず消費税の納税を免除されている「免税事業者」は発行できない。そのため、免税事業者から仕入れをおこなうと、仕入れる側はその分の控除を受けられない。

現在、消費税率は10%の場合と8%の場合があるが、インボイス制度のもとでは、複数の税率が混在する取り引きでも、何にいくら消費税がかかったかを把握できる。また、免税事業者との取り引きにかかる消費税が控除の対象外になることで、消費税の納税がより正確におこなわれるようになる。ただし一方で、免税事業者が取り引きを停止されたり、値下げを要求されたりする可能性も指摘されている。

更新日:2024/04/24

たかくしゅじょきよせつび 【多核種除去設備】

た

東日本大震災にともなう福島第一原発事故の処理で発生する高濃度の放射性物質をふくむ水（汚染水）から、放射性物質をとりのぞくための設備。英語ではAdvanced Liquid Processing Systemといい、その頭文字をとってALPSともよばれる。沈殿や吸着といった処理により、汚染水からトリチウム（三重水素）をのぞく62種類の放射性物質を国の安全基準を満たすレベルまでとりのぞくはたらきをもつ。

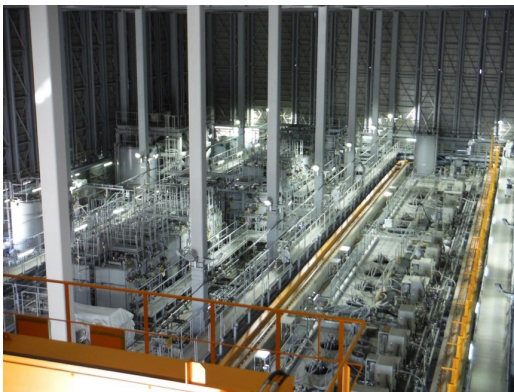
汚染水は、福島第一原子力発電所の燃料デブリの冷却につかわれた結果さまざまな放射性物質をふくむようになった水や、それが地下水や雨水とまざり合ったもので、これをどう処理するかは事故発生直後から大きな課題とされた。多核種除去設備は、その対策のひとつとして、2012（平成24）年に福島第一原子力発電所の敷地内に設置されたものである。翌年の3月に稼働を開始し、2014年には設備の増設がおこなわれた。

ALPS処理水とよばれる、放射性物質がとりのぞかれたあとの水は、同じく福島第一原子力発電所の敷地内にあるタンクに保管される。タンクの数1000をこえ、その容量の合計は2020（令和2）年の末には約137万トンに達したが、汚染水は燃料デブリを冷却しているかぎり発生しつづき、ALPS処理水もどんどん増えていくため、保管しておける量はだいに限界に近づいていった。加えて廃炉作業のための新たな施設を建設するうえでタンクを減らす必要がでてきたことから、政府は2021年4月に、ALPS処理水の一部を海に放出する「海洋放出」をおこなう方針を決定した。海洋放出は2023年8月にはじまり、初回は17日間かけて7800トンのALPS処理水が海に流された。放出にあたっては、トリチウムの濃度が国際的な安全基準を満たすよう、海水による希釈がおこなわれている。

更新日:2024/04/24

NDC 369 539 543

たかくしゅじょきよせつび 多核種除去設備



提供：東京電力ホールディングス

建屋の内部。この設備で処理された汚染水はALPS処理水とよばれる

とうきょうほんぞめちゅうせん 【東京本染注染】

東京都江戸川区、足立区、葛飾区や、栃木県、群馬県の一部などで作られている染め物。国の伝統的工芸品に指定されている。おもに浴衣や手ぬぐいなどに用いられる。注染は型染めの一種で、生地を折り重ねたうえで、「ヤカン」とよばれるじょうろ型の道具で染料を注いで染めることをいう。江戸時代に確立したものとされ、裏表の区別なく、生地の両面が染まるのが特徴である。また、複数のヤカンをつかって異なる色の染料を同時に注ぎ、繊細なぼかしを表現することもおこなわれる。

更新日:2024/04/24

学 伝統的工芸品 88

NDC 291 587 753

とうきょうほんぞめちゅうせん 東京本染注染



提供：関東注染工業協同組合

東京都・栃木県・群馬県の伝統的工芸品

ハラール

イスラム法において、ゆるされているものごとを意味するアラビア語のことは、これとは反対に、ゆるされないものごとはハラームといわれる。それぞれ、ハラール、ハラームといわれることもある。ハラールとハラームの区別は、ムスリムの人々にとって日常生活のあらゆる場面で行動の規範となっている。たとえば、ギャンブルをすることや、お金を貸して利息を得ることはハラームとされる。また、野菜や果物、穀物、魚介類、特定の方法で処理された鶏肉や牛肉などはハラールだが、アルコールや豚肉はハラームであり口にすることはできない。さらに、アルコールや豚肉が原材料などにつかわれれば、工業製品でも加工食品でも、できたものはハラームとなる。そのため現実には、あるものがハラールかハラームか、かんたんには判別できないことも多い。そこで、製品の原材料などがイスラム法にのっとっているかどうかを認証機関が審査し、条件を満たすものに認証をあたえるハラール認証の制度が、各国に存在する。認証を受けたハラール製品やハラール食品は、パッケージなどにそれをしめすマークがつけられるため、ムスリムの人々がつかったり口にしたりしてよいものだということが、ひと目で判別できる。

更新日:2024/04/24

NDC 167|588

ハラール認証を受けたバウムクーヘン



提供：エフディアイ

原材料にアルコール類などを一切つかわず、ほかの製品とは使用する機械を完全に分けたうえでつくられている。パッケージ右下の「HALAL」と書かれた認証マークで、ハラール食品（ムスリムの人々が口にしていよい食べ物）であることが、ひと目でわかる

ふじい そうた 【藤井聡太】

2002年～。将棋棋士。愛知県生まれ。5歳で将棋をはじめて小学校4年生で奨励会（プロ棋士の養成機関）に入り、2016（平成28）年に史上最年少の14歳2か月でプロ棋士となった。同年にプロとしての初対局で勝利をおさめると、そこから公式戦歴代最多となる29連勝を記録した。2020（令和2）年には棋聖のタイトルを得て、タイトル獲得の最年少記録を更新。その後も次々とタイトルを獲得し、2023年6月には名人のタイトル獲得の最年少記録を40年ぶりに更新した。そして同年10月に8つ目のタイトルとなる王座を獲得し、将棋界のタイトルすべて（竜王・名人・王位・叡王・王座・棋王・王将・棋聖）を独占する八冠を史上はじめて達成した。

更新日:2024/04/24

NDC 210 796

ふじい そうた 藤井聡太



提供：ゲッティイメージズ